

今後のワクチン開発の政策提言

- 新興再興感染症（例えば、新型インフルエンザ、天然痘）は国家の対策が肝要である（緊急の場合に誰も助ける余裕がない）
- たゆまぬ国家レベルでのサポートによる研究開発が必要（感染症学、免疫学の基礎的研究が将来の感染症以外のワクチン開発にもつながる）

ワクチンの宿命と問題点

- ワクチンは健康な人に接種するので安全性の確保が絶対条件（当然効果も）
- ヒトはマウスと異なり遺伝的に多様であり、適当な動物実験が殆ど無く、絶対的な安全性のテストが困難（霊長類が比較的類似）
- 副反応は実際は免疫反応である場合がある（接種者の理解が必要）



以上の条件のもとに、メリット、デメリットを考え
ワクチンを選択する